

木をつかう vol.5

木材利用事例集



お問合せ 一般財団法人大阪府みどり公社
森林整備・木材利用促進支援センター
〒541-0054
大阪市中央区南本町2-1-8 創建本町ビル5階
TEL：06-6563-7321
E-mail：shien@osaka-midori.jp

発行者 大阪府／一般財団法人大阪府みどり公社
発行年月 2024年3月
印刷・編集 株式会社トーコー

木になる紙

この紙は「木になる紙」A2マット70.5kgを使用しています。

森林のサイクル

森林の多面的な機能が発揮



「森林環境税」を活用し、森林のサイクルを持続

私たちが暮らしの中で木材を積極的に使い、「植える」「育てる」「収穫する」「地域利用」という循環サイクルを持続することで、森は育まれ、山地災害防止や地球温暖化防止などの多面的機能が発揮されます。

令和元年度から、市町村による森林整備の財源として「森林環境譲与税」の譲与がはじまりました。

令和6年度からは、国税として「森林環境税」の徴収がはじまります。

これまで以上に間伐の推進、人材育成や木材利用の促進を図り、森林整備を進めるとともに、森林から収穫される木材を適正に利用する、持続可能な森林のサイクルを作っていきましょう。

CONTENTS



大阪府内産木材利用促進モデル整備等業務

(令和5年度森林環境譲与税活用事業)

3 大阪府こころの健康総合センター



令和4年度森林環境譲与税活用事例

- | | |
|--|---|
| 5 大阪市鶴見区 鶴見区役所 | 13 能勢町 森林環境学習標識(歌垣山公園内ほか3カ所)設置 |
| 6 大阪市城東区 城東区役所 | 14 能勢町 能勢町内産木材の名札導入 |
| 7 大阪市西成区 西成区役所 | 14 茨木市 机・ベンチの製作ワークショップの実施 |
| 7 大阪市旭区 旭区役所 | 15 吹田市 まちなかリビング北千里 |
| 8 大阪市浪速区 浪速区役所 | 16 摂津市 イベントでの木工体験や木工作品の展示 |
| 8 大阪市平野区 平野区役所 | 16 東大阪市 野外活動センター(自由の森なるかわ) |
| 9 大阪市住之江区 住之江会館 | 17 太子町 太子町立生涯学習センター |
| 9 大阪市此花区 此花区役所 | 17 河南町 河南町役場庁舎1階町民ホール |
| 10 大阪市東成区 ひがしなり環境・SDGs体験フェスタの実施 | 18 河南町 木製玩具(出生記念)配布 |
| 10 大阪市 中央図書館ほか12館 | 18 千早赤阪村 木製玩具(子育て出産記念)配布 |
| 11 大阪市 豊崎小学校ほか22校 | 18 高石市 木製玩具(乳幼児すこやか見守り)配布 |
| 11 大阪市 日之出保育所ほか54カ所 | 19 泉大津市 間伐材を用いた木工教室と環境講座の実施 |
| 11 大阪市 なにわECOスクエア | 19 泉大津市 間伐材ベンチづくり体験教室の実施 |
| 12 堺市 フォレストガーデン | 20 忠岡町 木製玩具(出生記念品)配布 |
| 12 堺市 堺・緑のミュージアム「ハーベストの丘」 | 20 泉佐野市 泉佐野市役所 |
| 12 堺市南区 南区役所 | 20 泉南市 ミズホ榊井公園ほか5カ所 |
| 13 堺市 南部丘陵緑地保全木製看板(堺・緑のミュージアム「ハーベストの丘」駐車場)設置 | 21 田尻町 公民館(図書室) |
| 13 堺市 大泉中学校ほか1校 | 21 岬町 日本遺産「葛城修験」観光案内看板(多奈川駅、高仙寺ほか3カ所)設置 |



建築物事例

- | | |
|--|------------------------|
| 22 阪急うめだ本店8階[GREEN AGE]エリア及び紳士服洋品売り場 大阪市 | 25 心斎橋 岩橋ビル 大阪市 |
| 23 東急電鉄 池上線 旗の台駅／戸越銀座駅 東京都品川区 | 26 大阪府営服部緑地休憩所 豊中市 |
| 24 雲南市加茂交流センター 島根県 | 26 BOTANICAL HOUSE 大阪市 |
| 25 西尾レントオール株式会社 咲洲モリーナ 大阪市 | |

大阪府内産木材利用促進モデル整備等業務

(令和5年度森林環境譲与税活用事業)



大阪府こころの健康総合センター

木造化

木質化

木製品

精神保健福祉センター

写真提供：大阪府

■ 整備コンセプト みんなにやさしく使い切る

✓ 施設利用者・職員にやさしい



相談室1

大阪府こころの健康総合センターのミーティングルーム、エントランスホール及び、相談室を木質化及び木製什器の設置により整備した事例です。

「みんなにやさしく」「使い切る」をキーワードに、施設利用者・職員の両方がリラックスでき、相談やコミュニケーションが取りやすい「優しい」空気をつくれるように計画されています。

それぞれの用途に合わせた空間づくりを、誰もが「易しく」取り入れることのできる汎用性のある手法で、実現した木質化空間になっています。

また、主要な大阪府内産木材のスギ、ヒノキを適所に使用する、原木をできる限り活用する、既存什器を再利用して新しい什器を作製するなど、地域産材等の資源を「使い切る」アイデアを盛り込んでいます。

子ども連れの利用者の相談や授乳室としての利用を想定し、窓際の小上がりはキッズスペースとして整備しています。曲線を活かしたレイアウトを取り入れ、壁面には柔らかい手触りの表面加工を施したヒノキ材を使用しています。



エントランスホール

既存の壁を杉板で覆い、アルミ窓枠に木材ルーバーを配するとともに、多様な利用に対応する木製ベンチを設置し、リラックスして過ごせる空間としています。



相談室3

小人数での利用を想定した相談室です。落ち着いた色調のタイルカーペットと温かみのあるスギ材の壁等により、心を落ち着かせることのできる空間としています。

所在地 大阪市住吉区万代東

延べ床面積 114.3㎡

使用木材 10.91㎡

(うち、大阪府内産10.78㎡)

【床】ヒノキ 0.89㎡ スギ 2.74㎡

【壁】ヒノキ 2.05㎡

【什器】ヒノキ 0.32㎡ スギ 4.79㎡

広葉樹 0.13㎡

設計/施工 かわちの森共同企業体

(大阪府森林組合、飛騨産業株式会社、
合同会社深河内ポート)

竣工年月 2023年12月

✓ 資源を使い切る

既存テーブルの脚を再利用し使い切る



既存の長机の脚は汚れを再塗装し廃棄せずに使いきる。

テーブルの脚の一部を天板に使い切る



受付カウンター



半円を合わせて1枚のテーブルに再利用。

針葉樹(スギ・ヒノキ)を使い切る



スギ等の針葉樹に熱と圧力を加えて圧縮したもの。当施設では体積比50%に圧縮した材を、土足利用を想定する床材等に使用、すり減りを抑えるとともに、水や汚れが付にくく、メンテナンスに係る手間の軽減も図っている。

径の小さな木を使い切る



梢など小径の丸太を台形にカットして集成材に加工したもの。当施設では切り丸太風の椅子等の什器に使用。通常は、山に放置されるなど利用がされにくい部分を含めて、伐採された木を無駄なく使っている。



✓ メンテナンスもやさしい



ミーティングルーム

大規模なグループカウンセリングルーム、大会議室などの活用を想定しています。床及び壁の大部分をスギ材で覆い、木に包まれてリラックスできる空間としています。床には強度にすぐれた圧縮木材を使用し、メンテナンスの軽減に配慮しています。収納に適したスタッキングチェアと折りたたみテーブルを導入し、容易にレイアウト変更が可能です。

✓ 設計・施工事業者の取組み

● 木部の8年保証・毎年一回の無料点検 ---

耐久箇所(木部)について出荷日から8年間、製作過程の不都合による破損の場合は無償修理いたします。毎年1回の点検をすることで、早めの手当てで長持ちを実現します。

● クッションは取り外して洗えます -----

クッションは什器の最も劣化しやすい場所です。もしも傷など洗うだけでは修復できない事態に陥った時はクッションだけを取り換えることが可能です。(一部除く)

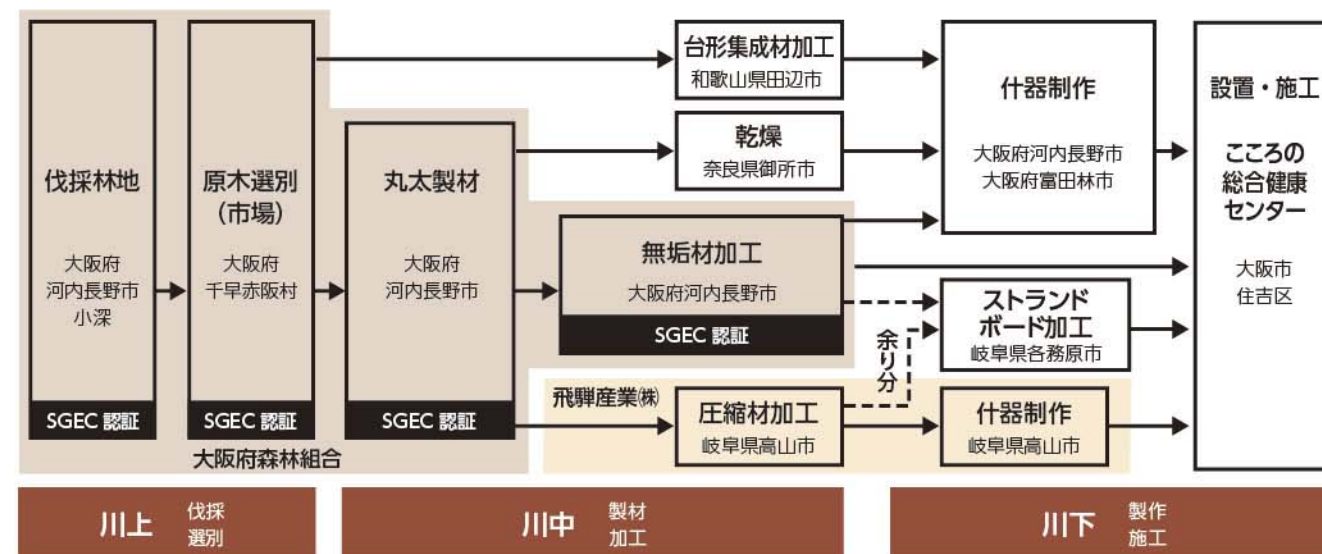
● 家具はアルコール・次亜塩素酸Na対応 ---

水拭き・乾拭き推奨ですが、家具はアルコール・次亜塩素酸Naにも対応しています。

● 修理メンテナンス体制も万全です -----

圧縮木材を使った什器は、10年、20年と使っていただくため、飛騨産業株式会社では修理工房を開設し修理体制を整えています。木質化施工に関しては大阪府森林組合が窓口となり共同事業者によるメンテナンス体制で対応いたします。

■ 大阪府内産木材の調達体制 (サプライチェーン)



令和4年度森林環境譲与税活用事例



大阪市鶴見区
鶴見区役所

木造化

木質化

木製品

庁舎
写真提供：河田弘樹



地下1階フリースペース

©Hiroki Kawata



1階住民情報待合スペース

©Hiroki Kawata



1階総合案内

©Hiroki Kawata

主に大阪府内産木材を活用して1階総合案内・住民情報待合スペース、地下1階フリースペースなどの内装木質化、窓口カウンターや待合ベンチなどの木製什器への更新を行いました。庁舎整備により、利用環境や利便性の向上とあわせて来庁者が木に触れる機会を創出するとともに、この取り組みを通じて、環境負荷の低減や森林の保全など、SDGsの推進に貢献します。

事業課 大阪市 鶴見区役所 総務課

事業費 53,837 千円(うち譲与税 46,247 千円)

実績 使用木材：スギ(国内産)

カウンター 46台／記載台 12台／ベンチ 46脚／椅子 100脚
11.50 ㎡(うち大阪府内産 10.70 ㎡)

地下1階の床 77.00 ㎡／1階壁面・柱・天井(一部) 79.00 ㎡
5.50 ㎡(うち大阪府内産 4.90 ㎡)

合計 17.00 ㎡



大阪市城東区
城東区役所

木造化

木質化

木製品

庁舎
写真提供：大阪市城東区



市民ロビー



市民ロビー



待合ロビー

来庁者にとって快適で利用しやすい空間を実現するため、ユニバーサルデザインの観点から、市民ロビー・待合ロビーのレイアウト変更、来庁者にとってわかりやすい案内サインの整備を実施しました。

具体的には、待合ロビーにおいて国産材を活用した椅子やベンチ、総合案内カウンターや書架を配置、さらに植栽などを盛り込むことで、「広がる木の可能性」「心と体に優しい空間」をコンセプトに、お待ちいただく皆さんに快適にご利用いただけるよう、親しみやすさと明るいイメージを感じられる空間を作りました。

事業課 大阪市 城東区役所 総務課

事業費 15,810 千円(全額譲与税)

実績 使用木材：スギ、ヒノキ、ブナ(国内産)

3Pベンチ 23台 3.12 ㎡

1Pチェア 23台 1.08 ㎡

円形ベンチ 56台 1.44 ㎡

ベンチ(3種) 18台 0.69 ㎡

カウンター(2種) 2台 0.34 ㎡(うち大阪府内産 0.11 ㎡)

プランターBOX(2種) 2台 0.3 ㎡

正方形テーブル 2台 0.02 ㎡

スタッキングチェア 8台 0.04 ㎡

パーテーション 2台 0.14 ㎡

ルーバー棚 1台 0.52 ㎡

スツールその他 1式 0.02 ㎡

※全て木製

合計 7.71 ㎡

令和4年度森林環境譲与税活用事例



大阪市西成区 西成区役所

木造化

木質化

木製品

庁舎

写真提供：大阪市西成区

来庁者にとって「分かりやすく、快適で利用しやすい」区役所の実現を目的とし、西成区庁舎各階の案内サイン等の改善を実施しました。区役所の出入口から目的の窓口までの所要時間短縮や満足度の向上を図るとともに、多くの来庁者が目にする庁舎案内サイン等の素材に国内産木材を使用することで温かな雰囲気を作り出しています。

西成区役所庁舎の1階に設置している記載台及び3階・4階・6階のテラスに設置しているベンチを更新し、利用者が木のぬくもりや優しさを感じられる空間を創出しました。

事業課 大阪市 西成区役所 総務課

事業費 36,121 千円(全額譲与税)

実績 使用木材：スギ、ヒノキ(国内産)
案内サイン一式 1.32 ㎡(大阪府内産)
記載台 7台 2.20 ㎡(大阪府内産)
屋外用ベンチ 22台 0.79 ㎡
合計 4.31 ㎡



大阪市旭区 旭区役所

木造化

木質化

木製品

庁舎

写真提供：大阪市旭区



来庁者の目に触れる受付カウンターを国内産木材使用のカウンターに更新しました。

また、区役所正面にある掲示板を木質化するとともに敷地内に来庁者が休憩できるスペースの整備を行い、国内産木製ベンチを設置し来庁者が直接、木製品に触れる機会を提供し、木製品を通して、木の良さを実感でき、興味・関心を引く場の提供を行いました。

子育てに関する事業を実施するプレイルームの木質化、木製のおもちゃの導入、相談ブースの什器類を国内産木材を使用した製品へ更新を行いました。

プレイルームは、子どもや保護者等が利用する場所のため、木材の温かみを感じ、子どもが触れても問題のない材質や塗料など安全面に特に留意した備品を選定しました。また、相談ブースで使用する製品については、落ち着いて相談できるよう素材や色等に配慮した製品を選定しました。

事業課 大阪市 旭区役所 総務課

事業費 8,501 千円(全額譲与税)

実績 使用木材：スギ、ヒノキ、シラカバ(国内産)
受付カウンター 6台/いす 12脚 0.51 ㎡(合計)
掲示板 1基 0.11 ㎡
ベンチ 3基 0.09 ㎡
収納棚 3台 0.55 ㎡
おもちゃ 9点 0.02 ㎡
テーブルセット 1セット 0.28 ㎡
啓発物品(ボールペン) 2000本 0.06 ㎡
啓発物品(スマホスタンド) 700個 0.11 ㎡
感謝状 87枚 0.22 ㎡
プレイルームの床 29.16 ㎡ 0.48 ㎡

合計 2.43 ㎡



大阪市浪速区 浪速区役所

木造化

木質化

木製品

庁舎

写真提供：大阪市浪速区



子育て層等幅広い層が多く訪れる保健福祉センター内に国内産木材を活用した備品等を配置し、木材の温もりに触れる機会を提供し、自然や環境への興味・関心への促進を行っています。

プラスチック製品にはない、木の香りや温もりを体感してもらい、来庁者にリラックスした雰囲気の中で相談を受けられるとお声をいただいています。

また、小さなお子さまに木製玩具に触れてもらうことで、木の優しい手触りや香りを通して、五感の発達に期待できると考えています。

事業課 大阪市 浪速区役所 保健福祉課

事業費 883 千円(全額譲与税)

実績 使用木材：スギ、ヒノキ、カバ、ナラ(国内産)
椅子 4脚/椅子(ベビーチェア) 1脚
0.11 ㎡
机 1台/絵本棚 1台/シューズラック 2台
0.19 ㎡
玩具 8点
1.00 ㎡
合計 1.30 ㎡



大阪市平野区 平野区役所

木造化

木質化

木製品

庁舎

写真提供：大阪市平野区



0歳～未就学児の子どもと保護者を対象とし、気軽に集まって交流できるように開催している「親子ひろば」と、面談や不登校の子の居場所、プレイセラピー等で使用する「プレイルーム」に、木のおもちゃと収納棚を設置しました。

「親子ひろば」では、子どもたちが木のおもちゃで自由に遊べるようにし、保護者に国内産の安心安全な木材で作られたおもちゃの魅力を伝えています。

「プレイルーム」についても、木製の温かみのある収納棚を設置したことで、居心地のよさ、快適さが向上したと区民の皆さまにご好評いただいています。

事業課 大阪市 平野区役所 保健福祉課(地域福祉) 子育て支援室

事業費 383 千円(全額譲与税)

実績 使用木材：ヒノキ(国内産)
収納棚 1台 0.30 ㎡/ままごとキッチン 2台 0.27 ㎡
食材セット 2台 0.006 ㎡/ミニキッチン 1台 0.02 ㎡
ドロップボックス 2台 0.006 ㎡/整備士セット 1台 0.004 ㎡
合計 0.61 ㎡

令和4年度森林環境譲与税活用事例



大阪市住之江区 住之江会館

木造化

木質化

木製品

コミュニティ施設
写真提供：大阪市住之江区



小屋、サイン



会議室扉・ベンチ兼記入テーブル・A看板

会議室の扉・机・廊下のパンフレットラック等をリニューアルしました。国内産木材を使用することにより、木の温もりと自然を感じられる空間を創出し、市民のみなさまに居心地のいい交流の場を提供します。

市民のみなさまからは、「木の温もりが感じられる」「木のいい香りがする」など大変好評を得ています。

また、施設内の案内図に国内産木材を使用することにより、SDGsの達成に貢献していることを啓発し、木材普及に貢献しています。

住之江区役所では、今後もSDGsの達成をめざして様々な取組みを行います。

事業課 大阪市 住之江区役所 協働まちづくり課
事業費 11,851 千円(全額譲与税)
実績 使用木材：スギ、ヒノキ、クスノキ、クロマツ、カシノキ、ケヤキ(国内産)
会議テーブル 51台／各種サイン 27枚／小屋 3台
パンフレットラック 2台／会議室扉 7組／A看板 5台
ベンチ兼記入テーブル 1台
合計 3.40 ㎡(うち大阪府内産 2.11 ㎡)



大阪市此花区 此花区役所

木造化

木質化

木製品

庁舎
写真提供：大阪市此花区



ちゃぶ台・イス・棚

此花区役所において、整理棚・ちゃぶ台等の木製品を購入しました。
区役所内の子育て層親子が利用する部屋「おひさまルーム」に、整理棚・ちゃぶ台等の木製品を設置することで、利用する年齢に応じたあそびの環境を整備し、国内産木材の良さを実感していただきながら親子での遊びを充実してもらう場所となっています。

事業課 大阪市 此花区役所 総務課
事業費 526 千円(全額譲与税)
実績 使用木材：ヒノキ(国内産)
棚 3台／ちゃぶ台 2台／イス 1台
合計 0.23 ㎡



大阪市東成区 ひがしなり環境・SDGs体験フェスタの実施

普及啓発

木造化

木質化

木製品

ワークショップ
写真提供：大阪市東成区



きとひろば



木製ベンチづくり



間伐材のクリスマスツリーづくり

幼児から中学生までの幅広い年代の子どもたちとその保護者を対象に、丸太などの木材の存在感を感じられる展示や木工体験などのワークショップを行う屋内型の体験イベント「ひがしなり環境・SDGs体験フェスタ」を実施しました。

なお、多くの子どもたちが参加できるよう土日祝日等を利用し、12月24日(土)、25日(日)に2日間連続で実施しました。

事業課 大阪市 東成区役所 市民協働課
事業費 7,275 千円(全額譲与税)
実績 使用木材：スギ、ヒノキ(国内産)
コニファーでのクリスマスツリーづくり
どんぐりを使ったキャラクターづくり
丸太切り体験 12本 0.52 ㎡
どんぐり育苗スタンドづくり 8台 0.49 ㎡
間伐材のクリスマスツリーづくり 80個 0.70 ㎡
ヒノキのにおい消しづくり 750個 0.36 ㎡
寄せ木細工づくり
木製プランターづくり 15台 1.16 ㎡
木のストローづくり
木製ベンチづくり 40台 13.60 ㎡
大型木製遊具「きとひろば」
角材ベンチ設置 18台 0.78 ㎡



大阪市 中央図書館ほか12館

普及啓発

木造化

木質化

木製品

図書館
写真提供：大阪市



書架



机・椅子



オリジナルグッズ
(ふんばんましましおリレー)

閲覧室で使用する国内産木材を用いた閲覧机・椅子・書架等を購入しました。香りや触りなどから利用者に好評を得ています。また、身近に木の良さを感じてもらえるようオリジナルグッズを製作しました。普及啓発図書については、森林環境譲与税を活用した旨を表示したラベルを貼り図書展示を行うとともに、大阪市立図書館のホームページでも紹介しています。

事業課 大阪市 教育委員会事務局 中央図書館 総務担当
事業費 22,149 千円(全額譲与税)
実績 書架 64台／机・椅子 14台／他
合計 9.39 ㎡
図書 1,225冊／電子書籍等デジタルコンテンツ 34点

令和4年度森林環境譲与税活用事例



大阪市 豊崎小学校ほか22校

木造化

木質化

木製品

小・中学校
写真提供：大阪市



教育環境改善の一環として、教室用机・椅子の整備を行いました。本事業の実施にあたり、国内産木材の使用・森林環境譲与税の活用を記したシールを製品に貼り、児童・生徒に森林整備や木材利用の重要性を伝えています。美しい木目や温かい色合いは、学校関係者や児童・生徒の評価も高く、大切に使用されています。

事業課 大阪市 教育委員会事務局 総務部 施設整備課
事業費 57,552 千円(全額譲与税)
実績 使用木材：ヒノキ、ブナ、ウダイ(国内産)
教室用机・椅子 2040台
合計 26.00 ㎡(うち大阪府内産 18.20 ㎡)



大阪市 日之出保育所ほか54カ所

木造化

木質化

木製品

保育所
写真提供：大阪市



市立保育所において、国内産木材を用いた玩具・ロッカー・棚・パーテーション等を購入しました。保育所内に木材のいい香りが広がり、木製なので手触りがとても優しく、そして温かく、自然の柔らかさ・柔らかさに包まれるようで、保育室が子どもたちの癒される空間となりました。子どもたちの物を大切に扱う気持ちにもつながっていて、ロッカーや棚もきれいに整頓されています。部屋の印象も明るくなり、保護者や保育所の職員からも好評で、木材普及にも貢献しています。

事業課 大阪市 こども青少年局 幼保施策部 保育所運営課
事業費 17,009 千円(全額譲与税)
実績 使用木材：スギ、ヒノキ(国内産)
ロッカー・棚・ゲート 79台 6.52 ㎡
棚・ロッカー 31台 1.99 ㎡
玩具 132台 0.27 ㎡ / 棚 47台 2.65 ㎡
合計 11.43 ㎡



大阪市 なにわECOスクエア

木造化

木質化

木製品

環境活動推進施設
写真提供：大阪市



2階交流スペースにおいて国内産木材を使用した備品を整備することで、幅広い年代の子どもたちと保護者が、様々な角度から森林環境について考え学習する機会を創出し、学校地域における環境教育やSDGsへの取組みに関する施策との相乗効果を生じさせるとともに森林の有する公益的機能の普及啓発を推進しています。
AR技術等を活用した体験型環境学習コンテンツと連動するゲートに国内産木材を活用することで、市民の地球温暖化問題に対する意識を高め、自発的な脱炭素型ライフスタイルの変革につなげています。

事業課 大阪市 環境局 環境施策部 環境施策課
事業費 1,389 千円(全額譲与税)
実績 使用木材：スギ、ヒノキ、ナラ、ブナ(国内産)
AR木製ゲート 1台 0.22 ㎡
海でくらす生きものコースター 40枚
0.00000162 ㎡
テーブル 1台 0.05 ㎡
カウンターテーブル 1台 0.16 ㎡
書棚 1台 0.13 ㎡
椅子 8脚 0.06 ㎡
看板 1基 0.01 ㎡
アロマフックスリム 1000セット 0.04 ㎡
合計 0.67 ㎡



堺市 フォレストガーデン

木造化

木質化

木製品

農林業体験施設
写真提供：堺市



堺市南区にあるフォレストガーデンの農具小屋の2室を1室に集約し、内装材に大阪府内産木材(スギ)を使用し、管理スペースとする改修工事を行いました。開園当初より管理棟が未整備であったため、農具小屋を改修し、管理スペースを確保しました。改修にあたり、内装材に大阪府内産木材を使用して木目を活かしたぬくもりのある空間に仕上げました。また狭い空間を有効利用するため、天井をなくし、内側に断熱材を張ることで天井高を確保する工夫を行いました。指定管理者の作業・管理スペース、菜園利用者の緊急保護部屋として役立っています。

事業課 堺市 産業振興局 農政部 農水産課
事業費 1,628 千円(うち譲与税 443 千円)
実績 使用木材：スギ(大阪府内産)
内装材(床、壁、天井) 1.04 ㎡



堺市 堺・緑のミュージアム「ハーベストの丘」

木造化

木質化

木製品

体験型農業公園
写真提供：堺市



堺市南区にある堺・緑のミュージアム「ハーベストの丘」の村のエリアに兵庫県内産木材(スギ)を使用した木製の東屋を設置しました。村のエリアのポート池周辺には日除け施設等が無いことから、施設利用者が気軽に利用できる東屋の要望があり、設置に至りました。野外施設であるため、使用する木材に保存剤を含浸させ、腐れ・シロアリなどによる劣化を遅らせ木材の耐久性を向上させる仕様としました。また、周囲の建物とのバランスを考え、同系色となるようにしました。施設利用者の休憩や日除け施設として役立っています。

事業課 堺市 産業振興局 農政部 農水産課
事業費 2,332 千円(うち譲与税 459 千円)
実績 使用木材：スギ(兵庫県内産)
東屋構造材(集合柱) 1.80 ㎡



堺市南区 南区役所

木造化

木質化

木製品

庁舎
写真提供：堺市南区



南区役所では、あふれるみどりを活用した南区ブランド「M&GREENS」の確立をめざし、市民の方に自然や木を感じてもらえる区役所にしていきたいと考えています。また、スマート区役所の実現に向け、誰一人取り残されることのない「やさしい区役所」を実感いただける庁舎内レイアウトにする必要があります。そのようなことから、建物の構造上動かすことのできない柱を、国産材を活用し、申請書等を記載していただくカウンターとして利用できるようにしました。これにより、フロアの奥の窓口等への視認性が向上し、来庁者が木のぬくもりなどを感じていただながら、庁舎をより快適にご利用いただけるようになっています。

事業課 堺市 南区役所 区政企画室
事業費 1,870 千円(全額譲与税)
実績 使用木材：ヒノキ(国内産)
記載カウンター 2台 0.48 ㎡



堺市

南部丘陵緑地保全木製看板(堺・緑のミュージアム「ハーベストの丘」駐車場)設置

写真提供：堺市

木造化

木質化

木製品



南部丘陵は本市でも唯一の豊かな里山環境が残された貴重なエリアです。本市では、法や条例に基づく緑地保全制度を活用し、南部丘陵の豊かな自然環境の保全を図っています。また、里山管理活動など市民・地域、企業、大学等との協働の取組みにより、里山環境の保全を進めています。

地域に馴染むよう看板の支柱には国内産スギを使用し、木目を活かした温かみのある看板に仕上げました。

また、当該看板には、南部丘陵の自然環境や市の緑地保全の取組み等を分かりやすく表現し、多くの方が目にする場所に設置することにより、緑地保全の機運の醸成につながっています。

事業課 堺市 建設局 公園緑地部 公園緑地整備課
事業費 5,119 千円(全額譲与税)
実績 使用木材：スギ(国内産)
看板支柱(□150mm×2600mm) 1基 0.12 m²



堺市

大泉中学校ほか1校

中学校

写真提供：堺市

木造化

木質化

木製品



事業課 堺市 教育委員会事務局 学校管理部 学校給食課
事業費 5,359 千円(全額譲与税)
実績 使用木材：ヒノキ(大阪府内産)、
ブナ、カバ(国内産)
【堺市立大泉中学校】
生徒用ロッカー 12個 0.13 m²
配膳台 4台 0.12 m²
【堺市立上野芝中学校】
生徒用ロッカー 44個 0.57 m²
合計 0.82 m²

市立中学校において、各教室に設置する大阪府内産木材(ヒノキ)を用いた木製の配膳台と生徒用ロッカーを購入しました。配膳台と生徒用ロッカーに木材を活用することで、学習机や椅子との調和性が向上し、教室全体で木の温もりを感じられるようになりました。



能勢町

森林環境学習標識(歌垣山公園内ほか3カ所)設置

写真提供：能勢町

木造化

木質化

木製品



町内外からの登山客等に能勢町の森林に広く親しんでいただくことや、大都市近郊にも関わらず豊かな生態系を誇る能勢町の森林をフィールドとした森林学習等の際に活用することを目的に、その土地の特性や希少生物等を記載した森林環境学習標識を設置しました。

事業課 能勢町 産業建設部 地域振興課
事業費 1,903 千円(全額譲与税)
実績 使用木材：スギ(能勢町内産)
森林環境学習標識 4基 0.54 m²



能勢町

能勢町内産木材の名札導入

写真提供：能勢町

普及啓発

木造化

木質化

木製品



森林資源の利活用の普及啓発を目的に能勢町内産木材を使用した名札を作成しました。

全職員に配布し使用、更新することで、毎年一定量の能勢町内産木材を利用できるとともに、地域産材利用の普及啓発に役立てています。

事業課 能勢町 産業建設部 地域振興課
事業費 337 千円(全額譲与税)
実績 使用木材：スギ、ヒノキ(能勢町内産)
能勢町内産木材の名札 211 枚 0.01 m²



茨木市

机・ベンチの製作ワークショップの実施

ワークショップ

写真提供：茨木市

普及啓発

木造化

木質化

木製品



令和4年11月26日(土)に、商店街買物客に多く利用される本町駐輪場休憩スペースにおいて、新たな机・ベンチを製作するワークショップを開催しました。

ワークショップは地元のまちづくりを応援しているリノベのいばらきDIY工房、FICベース株式会社の協力のもと開催。8名の方にご参加いただき、インパクトドライバーでの組み立てを行いました。

材料は茨木市内産間伐材(ヒノキ)を使用し、参加者向けに間伐材に関するレクチャーも実施しました。

事業課 茨木市 企画財政部 政策企画課
事業費 133 千円(全額譲与税)
実績 【本町商店街(駐輪場内休憩スペース)】参加者8名
使用木材：ヒノキ(茨木市内産)
机 1台/ベンチ 2台
合計 0.30 m²



吹田市

まちなかりビング北千里

一部木造

木造化

木質化

木製品

複合施設
写真提供：吹田市



書架



書架



オープンテラス

当該施設は、地域の子育てと学びを支援するため、市民の多様なニーズにこたえられる「複合施設による子育て・まなびの拠点づくり」をコンセプトとしており、公民館・図書館・児童センターの3つの機能を備えた複合施設として、令和4年11月22日に開館しました。施設の内装や備品には、能勢町内産材をはじめとした国産材がふんだんに使用されており、木のぬくもりが感じられる空間となっています。

吹田市は能勢町と平成17年8月にフレンドシップ協定を締結したのち、平成28～30年度には環境省の「環境循環共生圏構築検討業務」にともに参加し、街（吹田市）と里（能勢町）との間の経済性を伴った連携について検討を重ね、里山資源等の活用に向けた連携活動を実施してきました。

また、令和3年度には、本市公共施設等への能勢町内産材等の利用推進に必要な情報を取りまとめた「吹田市木材利用促進ガイドライン」を策定しました。

当該施設は、ガイドラインを策定するためのモデル事業に位置付けられ、策定過程において取りまとめられた課題やその解決方法等を踏まえた整備が進められてきました。当該施設の整備により、能勢町内産材の利用拡大が図られ、吹田市と能勢町との経済性を伴った交流を実現しました。

担 当 課 吹田市 地域教育部 まなびの支援課

総事業費 2,030,158 千円（うち譲与税40,766 千円）

規 模 地上2階、地下1階

構 造 鉄筋コンクリート造（一部木造）

延べ床面積 3,070.55 ㎡

図 書 館 865.78 ㎡

児童センター 400.76 ㎡

公 民 館 605.60 ㎡

共用部分 1,198.41 ㎡

竣 工 2022年11月

木材使用量 構造・内装 約433 ㎡（うち大阪府内産59.50 ㎡、能勢町内産373.50 ㎡）

什 器 等 木製備品（書架等）193点



摂津市

イベントでの木工体験や木工作品の展示

普及啓発

木造化

木質化

木製品

写真提供：摂津市



朝市



木工体験

大阪銘木市場で開催された「大阪銘木フェスタ」において、木工体験や木工作品の展示・販売を、大阪銘木青年会が主体となって行いました。木工体験では、簡易的な椅子をつくることができ、子どもから大人までの幅広い世代に対して木材利用・普及啓発を目指しました。先着順での体験枠がすぐに埋まるなど、体験前からの木材への関心も感じとれました。

また、銘木などの木材を販売する朝市もイベントと同時開催し、そこでの木工作品の展示や販売を通じて、国産材の普及及び木を身近に感じてもらえるよう工夫しました。今後も同事業のような活動を通じて、木材利用について興味関心を持てるきっかけづくりを目指します。

事業課 摂津市 市長公室 広報課

事業費 1,418 千円（全額譲与税）

実 績 使用木材：スギ、ヒノキ（国内産）
木工体験で製作した椅子用の木材 45脚 1.00 ㎡
銘木朝市で販売した木材 2.00 ㎡

合計 3.00 ㎡



東大阪市

野外活動センター（自由の森なるかわ）

木造化

木質化

木製品

野外活動センター

写真提供：東大阪市



フレッシュエアテント

テントキャビン
TENT CABIN
TC-1



テントデッキ

東大阪市では、大阪府民の森内の豊かな自然の中での野外活動を通じて、市民の自然環境保護意識の醸成及び青少年の健全育成を図るとともに、市民が充実した余暇を過ごすことを目的とした施設として「野外活動センター」が平成9年5月に開設されました。

近年、施設の老朽化が進んだため、利用者満足度の高い居心地の良い施設とするため、令和4年度にリニューアル整備を行いました。施設の改修等において地産地消を促進するため、大阪府内産一等材料以上のヒノキ又はスギを使用し整備を行いました。（譲与税の対象はヒノキのみ）

事業課 東大阪市 教育委員会 社会教育部 社会教育センター

事業費 59,000 千円（うち譲与税58,000 千円）

実 績 使用木材：ヒノキ（大阪府内産）
バンガロー（コテージ）・テラスデッキの部材 4カ所 8.26 ㎡
フレッシュエアテントデッキ（テントキャビン）の部材 4カ所 9.37 ㎡
テントデッキの部材 3カ所 15.90 ㎡

使用木材：スギ（大阪府内産）
センター看板の部材 2基 0.35 ㎡（譲与税対象外）

合計 33.88 ㎡

令和4年度森林環境譲与税活用事例



太子町

太子町立生涯学習センター

木造化

木質化

木製品

生涯学習センター

写真提供：太子町

令和4年度に、老朽化した公民館に替えて生涯学習センターを建設しました。多くの住民に実際に手で触れ、木の良さを実感していただく機会を提供するため、交流室や待合コーナーのテーブル・イス等に国産材を使用しています。

事業課 太子町 まちづくり推進部 環境農林課
事業費 6,574 千円(うち譲与税 5,630 千円)
実績 使用木材：スギ、ヒノキ(国内産)
2階ロビーエントランス ベンチ・テーブル 1台
2、3、4階の各部屋 掛け時計 15台
2階郷土と調べ物の部屋 テーブル 2台
2階YAコーナー テーブル 2台
2階暮らしのエリア テーブル 1台
2階事務室 テーブル 4台/テーブル 1台
2階交流室 本棚 1台/イス 4脚/ベンチ 3台/テーブル(2種) 5台
ルーバー(2種) 6台
3、4階待合コーナー テーブル 4台/イス(2種) 12脚
3、4階廊下 ベンチ 4台
合計 20.00 ㎡



2階 ロビーエントランス ベンチ・テーブル



2階 YAコーナー テーブル



3階 待合コーナーテーブル・イス



河南町

河南町役場庁舎1階町民ホール

木造化

木質化

木製品

庁舎

写真提供：河南町

「おおさか河内材」を使用したテーブル・ベンチ等を本町施設に設置し、地元木材に触れる機会を提供し、木材利用に係る意識を醸成します。

事業課 河南町 まち創造部 農林商工観光課
事業費 480 千円(全額譲与税)
実績 使用木材：ヒノキ(おおさか河内材)
テーブル 2基 0.05 ㎡
ベンチ 4脚 0.67 ㎡
飛沫防止パネル 2セット 0.01 ㎡
合計 0.73 ㎡



テーブル・ベンチ・飛沫防止パネル



※「おおさか河内材」とは河内長野市、千早赤坂村、河南町一円で産出される材をいう。



河南町

木製玩具(出生記念)配布

木造化

木質化

木製品

積木セット

写真提供：河南町

「おおさか河内材」を使用した出生記念木製玩具(積み木)を配布し、町内の子どもの誕生に敬意を払うとともに、地元木材に触れる機会を提供し、木材利用に係る意識を醸成します。

事業課 河南町 まち創造部 農林商工観光課
事業費 280 千円(全額譲与税)
実績 使用木材：スギ、ヒノキ(おおさか河内材)
積み木 30セット 0.10 ㎡



千早赤坂村

木製玩具(子育て出産記念)配布

木造化

木質化

木製品

積木セット

写真提供：千早赤坂村

本村では人口減少、少子高齢化の進捗が著しく、出生数も年間20人を切る状態です。このような中、子育て世帯が少しでも村に愛着をもてるよう、地元産材である「おおさか河内材」を使用した木製品玩具をプレゼントする「子育て出産祝い事業」を令和元年度から実施しています。

事業内容は、村内で誕生した赤ちゃんに出生祝い品として積み木を4か月児健康診査時に贈呈し、広報紙で紹介をしています。

小さな頃から木製品に触れることで、木の良さや温もりを感じてもらおうとともに、おおさか河内材を活用することにより、地元産材のPRにもつながっています。さらに、木材の普及啓発活動に取り組むことで、村内の適切な森林整備の促進に寄与することができました。

事業課 千早赤坂村 健康福祉部 福祉課
事業費 82 千円(全額譲与税)
実績 使用木材：スギ、ヒノキ(おおさか河内材) 積み木 15セット 0.06 ㎡



高石市

木製玩具(乳幼児すこやか見守り)配布

木造化

木質化

木製品

積木セット

写真提供：高石市

高石市では、小さい頃から木に親しみ、興味を持ってもらうため、1歳を迎えた子のいる家庭を訪問する際に積み木を贈呈する事業を実施しています。本事業は、令和3年度から実施しており、引き続き実施することにより、多くの乳幼児、また親に木の素材に直接触れてもらうことで、木が本来持っている柔らかさ、温かみ、香りなど五感で楽しんでもらうことを狙いとしています。配付している積み木は、本市の友好都市である和歌山県有田川町のヒノキの間伐材を使用しており、当町の持続的な森林の維持保全に寄与しました。

事業課 高石市 保健福祉部 地域包括ケア推進課
事業費 2,284 千円(全額譲与税)
実績 使用木材：ヒノキ(国内産)
積み木 450セット 0.75 ㎡



令和4年度森林環境譲与税活用事例



泉大津市

間伐材を用いた木工作教室と環境講座の実施

普及啓発

木造化

木質化

木製品

ワークショップ

写真提供：泉大津市



ストリングアート制作中



ストリングアート完成

泉大津市立図書館において、市内で活動する団体「アトリエSubaru」に委託し、「ストリングアートをつくろう」と題して間伐材を用いた木工作教室と環境講座を行いました。ストリングアートとは、板に打った釘に糸を渡して色を塗る工作です。参加した子どもたちは木工作に一生懸命に取り組み、「難しいけど面白い」「部屋に飾りたい」と笑いながら言っていました。工作と併せて行った環境講座では、皆真剣に聞き入っていました。間伐材という言葉を知ったという声もあり、参加者の環境への意識を高めるイベントとなりました。

事業課 泉大津市 教育委員会事務局 教育部 生涯学習課 図書館
事業費 110千円(全額譲与税)
実績 使用木材：アカマツ(国内産)
木工作教室の材料 10セット 0.003 m³



泉大津市

間伐材ベンチづくり体験教室の実施

普及啓発

木造化

木質化

木製品

体験教室

写真提供：泉大津市



ベンチ制作中



ベンチ設置後

友好都市である和歌山県日高川町の間伐材を用いたベンチづくり体験教室を開催し、子どもたちが公園のベンチを製作しました。ベンチづくり体験教室では、間伐材の利活用を通じて森林環境保全や環境意識の向上を図り、出来上がったベンチを参加した子どもたちの身近な公園に設置することで、公園に対する親しみを持ってもらいたいことができました。今後も継続して事業を実施し、木材を通じて森林環境保全や人が集まる公園づくりに努めていきます。

事業課 泉大津市 都市政策部 都市づくり政策課
事業費 246千円(全額譲与税)
実績 使用木材：ヒノキ(国内産)
木製ベンチ 10基 1.25 m³



忠岡町

木製玩具(出生記念品)配布

木造化

木質化

木製品

積み木

写真提供：忠岡町



令和4年4月1日以降に出生された新生児を対象に、泉州産又は和泉市内産の木材(いずもく)で作製された木製玩具(積み木)を4か月児健診の際に贈呈しました。

事業課 忠岡町 産業まちづくり部 産業建築課
事業費 979 千円(全額譲与税)
実績 使用木材：スギ、ヒノキ(大阪府内産)
積み木 100セット 0.33 m³



泉佐野市

泉佐野市役所

木造化

木質化

木製品

庁舎

写真提供：泉佐野市



市役所1階ロビーに設置していたテレビ台は、これまで長机で代用していました。来庁者に木材の良さを実感してもらうため、泉佐野市内産木材(ヒノキ)を用いた木製のテレビ台を作製し、泉佐野市役所1階ロビーに設置しました。テレビ台には「令和4年度 森林環境譲与税関連事業 泉佐野産材(材質) ひのき」と表記しており、泉佐野市内産木材を使用していることを周知することで木材普及にも貢献しています。今後も継続して同様の事例を増やして泉佐野市内産木材の活用及び木材普及の更なる向上に努めていきます。

事業課 泉佐野市 生活産業部 農林水産課
事業費 99 千円(全額譲与税)
実績 使用木材：ヒノキ(大阪府内産)
テレビ台 1台 0.13 m³



泉南市

ミズホ樽井公園ほか5カ所

木造化

木質化

木製品

公園

写真提供：泉南市



公園ベンチに木材(大阪府内産木材)を使用していくことで、市民が木材に触れる機会を増やし木材の利用促進や普及啓発に繋がります。

事業課 泉南市 都市整備部 住宅公園課
事業費 654 千円(全額譲与税)
実績 使用木材：ヒノキ(大阪府内産)
ベンチ 6基 0.38 m³



田尻町 公民館(図書室)

木造化 木質化 木製品

公民館
写真提供：田尻町



公民館図書室の蔵書数の充実を図るに合わせ、大阪府内産木材(ヒノキ)を使用した図書書架を2台購入しました。

木材本来の美しさとぬくもりを感じる材質を使用したことにより、図書室内の雰囲気明るくなり、上質で魅力ある空間を創り出すことができました。

また、利用者への国内産木材に対する関心を高めることができました。

事業課 田尻町 教育部 生涯学習課
事業費 1,045 千円(うち譲与税 882 千円)
実績 使用木材：ヒノキ(大阪府内産)
図書書架 2台 0.28 ㎡



岬町 日本遺産「葛城修験」観光案内看板(多奈川駅、高仙寺ほか3カ所)設置

木造化 木質化 木製品

写真提供：岬町



岬町内の駅前や葛城修験の構成文化財において、大阪府内産木材を用いた木製の案内板・解説板・道標を設置しました。日本遺産「葛城修験」に関する案内板、解説板及び道標を来訪者の目に留まりやすい駅前等に設置することで、日本遺産「葛城修験」構成文化財が広く広報され、来訪者の利便性も向上されました。また、里山の景観と調和した、木の温かみを感じることのできる看板を設置することで、木材普及にも貢献しています。

事業課 岬町 都市整備部 産業観光促進課
事業費 1,072 千円(全額譲与税)
実績 使用木材：ヒノキ(大阪府内産)
【多奈川駅】案内板 1基 0.14 ㎡
【孝子駅】案内板 1基 0.08 ㎡
【高仙寺】道標・解説板 2基 0.13 ㎡
【慈眼院】道標 1基 0.01 ㎡
【観音橋】道標 1基 0.01 ㎡

合計 0.37 ㎡



大阪市 阪急うめだ本店8階「GREEN AGE」エリア及び紳士服洋品売り場

木造化 木質化 木製品

百貨店
写真提供：株式会社阪急阪神百貨店



H2Oリテイリンググループでは、サステナビリティ経営方針の重点テーマの1つである、「豊かな『地域の自然』を守り、引き継ぐ」取組みの一環として、大阪府内産木材の活用を進めています。弊社グループの阪急阪神百貨店では、2023年4月、阪急うめだ本店8階「GREEN AGE(グリーンエイジ)」のオープンと紳士服洋品売り場の改装にあたり、環境装飾や什器の一部に大阪府内産木材を利用しました。また、この結果、大阪府が2023年4月に創設した「CO₂森林吸収量・木材固定量認証制度」において、規定の利用量を上回る大阪府内産木材を使用したことから、木材利用の取組みとして大阪府より第1号認証を受けました。

所在地 大阪市北区
敷地面積 17,465.64 ㎡
構造/階数 鉄骨造一部鉄骨鉄筋コンクリート造、鉄筋コンクリート造
地下3階、地上41階、P1、P2
建築面積 15,227.24 ㎡
延べ床面積 329,635.06 ㎡
耐火性能 耐火建築物
使用木材 ヒノキ(大阪府内産)
木材使用量 8.48 ㎡
設計監理 株式会社阪急建築
施工会社 吉忠マネキン株式会社(GREEN AGE)
株式会社船場(紳士服洋品売り場)
竣工年月 2023年4月(GREEN AGE)
2023年5月(紳士服洋品売り場)



東京都品川区

東急電鉄 池上線 旗の台駅／戸越銀座駅

木造化

木質化

木製品

駅

写真提供：東急電鉄／上田宏



PHOTO/TOKYU

東急電鉄は、脱炭素・循環型社会の実現に向けて、木材を利用した駅のリニューアル工事「木になるリニューアル」プロジェクト(以下、「本プロジェクト」)を推進しています。駅舎開業から長きにわたり親しまれた木造駅施設において、東京都多摩地区で生育・生産される木材「多摩産材」を用いたホーム屋根の建替え、駅舎内外装などの改修を実施しております。

旗の台駅では、老朽化したホーム屋根を温かみのある木を使った屋根に建替え、安全性の向上を図るとともに、居心地のよい待合室を整備しました。また、他の部材に比べて軽量である木材の特性を活かして施工方法を工夫することで、工期の短縮を図りました。

戸越銀座駅では、老朽化したホーム屋根の安全性向上を図るとともに、既存屋根でも採用されていた方柱架構を継承しつつ、現代的な新しい構法へと展開させ、屋根・壁面を一体的なフォルムとすることにより、ホーム上をやわらかく包み込んでくれる空間とし、駅を利用されるお客様が木の温かさを身近に感じ、経年変化によ

り更に愛着のわくホーム空間に整備しました。また、軽量かつシンプルな形状の集成材パネルを使用することで、限られた施工範囲で可能な限り人力で搬入・建方を行え、かつ終電から始発までの限られた時間で、無理なく施工が可能な構造システムとし、工期の短縮を図りました。日々、多くのお客様がご利用される駅という場所に木を使うことで、循環型社会への取組みに関心をいただくとともに、沿線住民の方々に負担感なく環境再生にご参加いただきたいと思います。

本プロジェクト実施期間に開催した木材を活用したワークショップや林業学習、植林体験には、たくさんの方々に参加いただき、木を通じて沿線の方々との木の活動や交流をさせていただきました。また、リニューアル後には「協力いただいた商店街の方々や駅をご利用されるお客さまより「木の雰囲気が良い」「木のいい香りがする」などのたくさんの嬉しいお声も頂いております。

東急電鉄では今後も木材を利用した駅リニューアルを推進し、循環型社会の実現に向けて社会課題の解決に取り組んでまいります。

【旗の台駅】

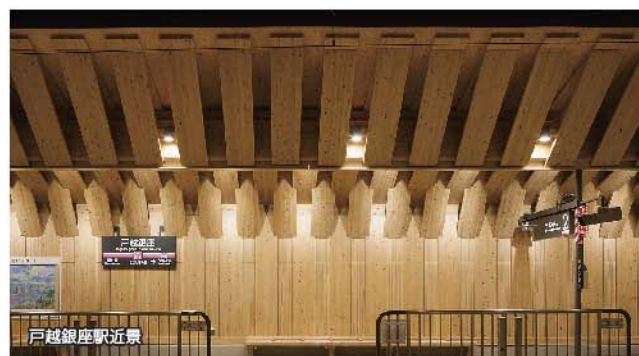
所在地 東京都品川区
敷地面積 2,530 m²
構造／階数 木造一部鉄骨造＋鉄筋コンクリート造／地上1階
建築面積 985 m²
耐火性能 その他の建築物
使用木材 スギ、ヒノキ(多摩産材)
木材使用量 210 m³
設計監理 株式会社アトリエユニゾン
施工会社 清水建設株式会社
竣工年月 2019年7月

【戸越銀座駅】

所在地 東京都品川区
敷地面積 1,456.17 m²
構造／階数 木造一部鉄骨造／地上1階
建築面積 561.90 m²
耐火性能 その他の建築物
使用木材 スギ、ヒノキ(多摩産材)
木材使用量 120 m³
設計監理 株式会社アトリエユニゾン
施工会社 東急建設株式会社
竣工年月 2016年12月



PHOTO/TOKYU



PHOTO/Hiroshi Ueda



島根県雲南市

雲南市加茂交流センター

木造化

木質化

木製品

交流施設

写真提供：雲南市農林振興部林業振興課



中央ホール



玄関ホール～中央ホール



ふれあいホール～玄関ホール



ふれあいホールでの交流行事風景

加茂交流センターは、雲南市まちづくり基本条例の理念に基づく市民と行政による協働のまちづくりの実現を図るために設置する施設で、地域自主組織の活動拠点とし、住民相互の交流促進の場として、地域づくり活動、生涯学習活動及び地域福祉活動を中心に、住民の福祉の増進を図るために建設しています。

建設に際して、地域と行政、設計者でワークショップ等を行い、将来の地域活動を見据えてどのような機能が必要かの検討を重ね、多様な地域活動に対応できる施設として設置しました。

一方で、公共建築物における地元産材の使用は地域の林産業にとって重要です。交流センターは会議室など広い空間が必要ですが、集成材などを地域で製造できないことから構造材での木材利用は難しく鉄骨造となったため、内装木質化を行うため当初は無垢材のフローリングを検討していました。しかし、施設利用においては耐久性や管理面での不安の声もあったため、朝日ウッドテック㈱と連携することで、交流施設での使用に必要な性能と地域産材の利用の両方を兼ね備えた国産材無垢材挽き板フローリングを導入しました。地域材・国産材を使用することが可能で、かつ、耐久性や管理のしやすさ、感染症対策に必要な性能を兼ね備えた製品であることから、今後の公共施設の標準的な仕様として使用を行っていくこととしています。

所在地 島根県雲南市

主要用途 交流施設

敷地面積 2,878.11 m²

構造／階数 鉄骨造／地上1階

建築面積 922.50 m²延べ床面積 855.13 m²

耐火性能 耐火建築物

使用木材 ①「雲南市内産ヒノキ挽板化粧」フローリング
針葉樹基材(9 mm)・表面挽板化粧(2 mm)
島根県内産材を使用(表面挽板化粧には雲南市内産ヒノキ使用)
玄関ホール、中央ホール、前室、廊下、踏込 104 m²
②「国産材広葉樹挽板化粧」フローリング
針葉樹基材(9 mm)のみ
島根県内産材を使用 ふれあいホール 77 m²

木材使用量 ヒノキ挽板化粧フローリング 1.32 m³
ナラ挽板化粧フローリング 0.80 m³

設計監理 株式会社小暮建築設計事務所

施工会社 建築：植田建設・梅木建設特別共同企業体

機械：イマックス・山陰クボタ特別共同企業体

電気：株式会社中電工雲南営業所

竣工年月 2022年3月



外観



大阪市

西尾レントオール株式会社 咲洲モリーナ

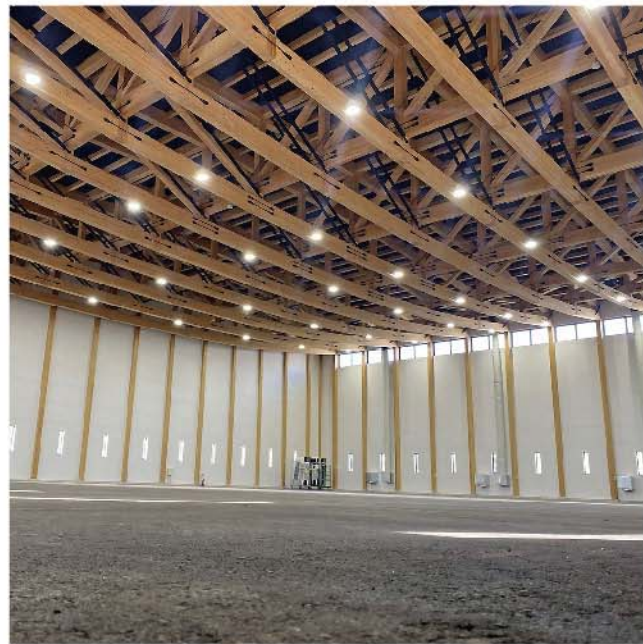
木造化

木質化

木製品

催事・イベント施設

写真提供：西尾レントオール株式会社



所在地 大阪市住之江区
 主要用途 催事、イベント施設
 敷地面積 5,305.68 m²
 構造/階数 木造/地上1階
 建築面積 1,356 m²
 延べ床面積 1,356 m²
 耐火性能 準耐火建築物
 使用木材 ①CLT(スギ120 mm厚)64枚 144.87 m³
 産地 愛媛県50 %、高知+徳島30 %、他本州九州等20 %
 ②集成材(欧州アカマツ)315.92 m³
 産地 主に北欧、スウェーデン、フィンランド等
 木材使用量 460.79 m³(うち国産材144.87 m³)
 設計監理 株式会社ATA
 施工会社 株式会社コア・西尾レントオール株式会社
 竣工年月 2022年12月

持続可能な社会という視点で NISHIO グループが考える「木造モジュール」。
 一般流通している木材を使って、独自技術「ATAハイブリッド構法」を用いた、
 柱の無い国内最大級の大きな空間を実現しました。短工期・軽量といった建築メ
 リットから、移設・転用が可能な木造建築の新たな選択肢としてご提案を行って
 います。



大阪市

心斎橋 岩橋ビル

木造化

木質化

木製品

店舗兼用住宅

写真提供：平井美行写真事務所



所在地 大阪市中央区
 主要用途 店舗兼用住宅
 敷地面積 108.64 m²
 構造/階数 木造/地上2階
 建築面積 64.28 m²
 延べ床面積 100.00 m²
 耐火性能 準耐火建築物
 使用木材 ヒノキ(和歌山県内産)
 木材使用量 30.00 m³
 デザイン 中島 弘陽(個人)
 設計監理 株式会社 AR 設計(意匠)
 設計業務委託 下山建築設計室(構造)
 施工会社 株式会社木村工務店
 竣工年月 2023年6月

心斎橋筋商店街に建つ木造店舗兼用住宅です。既存建物の老朽化から、コ
 ナ禍を機として建て替えに踏み切った施主は、当時の心斎橋筋商店街の閑散と
 した状況を自らの行動で変えたいと考えていました。そこで、SDGsを意識した
 木造の店舗こそ将来の心斎橋筋商店街の発展に繋がると考え、計画に至りまし
 た。防火地域において木質構造を建設するために、準耐火建築物とできる建築
 規模(100 m²以下)と燃えしろ設計を採用しています。また、ヒノキの大断面集成

材を用いた門型ラーメン構造により、狭い間口の敷地の1階の売り場を最大限活
 用できるように工夫しました。また耐震性能を担う方柱の角度を、手前から奥に
 向かって徐々に上昇させることで、2階スペースの有効活用と、商店街を歩く人
 を店舗の奥へ引き込む木構造デザインの両立を試みました。



豊中市

大阪府営服部緑地休憩所

木造化

木質化

木製品

休憩所

写真提供：大阪府都市整備部公共建築室



大阪府、公益社団法人大阪府建築士会、大阪府住宅供給公社が共催する「あすなる夢建
 築」大阪府公共建築設計コンクールのグランプリ作品を実作した休憩所です。2020年度に
 「自然景観が豊かな公園内で周辺環境との関係性や周辺景観との調和を考慮しながら、誰し
 もが利用したくなる休憩所」をテーマとして開催し、下記コンセプトの「距離を生む木々」がグ
 ランプリを受賞いたしました。

【コンセプト】柱・椅子・テーブルを一体とし、トップライトを設けることで、人が柱に集まりま
 す。また、この休憩所では2mの間隔が自然と取れ、隣とは柱によって仕切られるよう工夫しま
 した。屋根を支える板のような柱を実現するため、軽量で高い強度を持つCLT構造を採用し
 ました。



所在地 大阪府豊中市服部緑地内
 主要用途 休憩所
 敷地面積 278 m²
 構造/階数 木造(CLT工法)/地上1階
 建築面積 75 m²
 延べ床面積 75 m²
 耐火性能 その他の建築物
 使用木材 スギ(国内産)
 木材使用量 28.11 m³
 設計 株式会社アーバンパイオニア設計
 監理 株式会社田中啓文総合建築研究所
 施工会社 株式会社サト興業
 竣工年月 2023年1月



大阪市鶴見区

BOTANICAL HOUSE

木造化

木質化

木製品

カフェ・レストラン

写真提供：株式会社クレ・ドゥ・レーブ



「花博記念公園 鶴見緑地」は、122ヘクタールの広大な敷地を
 有し、一年を通して豊かな花と緑が満喫できるスポットとして、世
 代を問わず地域の方々に愛されている公園。

【花博の理念】を継承し、さらにサステナブルな未来へ向けて、ボ
 タニカルをテーマにしたカフェ&レストラン「BOTANICAL
 HOUSE」

所在地 大阪府大阪市鶴見緑地内
 主要用途 カフェ・レストラン
 構造/階数 木造/地上1階
 (2×4集成材を主材とした軸組み構造及び
 屋根構面は2×4トラスの構成)
 建築面積 313.23 m²
 延べ床面積 313.23 m²
 耐火性能 その他の建築物
 使用木材 SPF材(北米産)
 木材使用量 23.48 m³
 設計監理 株式会社カフェ
 施工会社 三井ホーム株式会社
 竣工年月 2023年3月